

## 第2回学校関係者評価委員会議事録

日時：令和 4年 1月24日（月）

13:00～14:30

場所：八戸理容美容専門学校 会議室

出席者：村舘 清美 （学校評議員） 苫米地 三男 （学校評議員）  
飯田 勉 （学校評議員） 勝田 房子 （PTA 会長）  
梅田 智恵美 （学校評議員） 中村 晴美 （PTA 副会長）

事務局：伊藤 有信 （学校運営） 佐々木 哲子 （学校運営）  
笹山 留美子 （学校運営） 長根 美佐子 （担当責任者）

### 議事

#### 学校長挨拶

コロナ渦の中、みなさんお集まりいただきありがとうございます。皆さんから意見を頂き、よりよい学校づくりをしていきたいと思っております。

コロナで今学校を休んでいる学生は、コロナの陽性で休んでいるのではなく、濃厚接触者や濃厚接触者の接触者などで自宅待機をしています。2月1日、2日には、国家試験の実技試験が控えています。学生全員合格に向けて、教職員全員で指導にあたっています。

今日は、よろしく申し上げます。

#### 委員紹介

本日は、学校関係者評価委員 6名、学校からは 4名の出席になっております。

今回は、委員長の村舘委員に議長をお願いしております。

#### 委員長挨拶

本日第2回学校関係者評価委員会を開催いたします。

#### 資料配布の確認

伊藤校長 ① 矜持

長根 ② 保護者アンケート集計結果分析 ・ 学生アンケート集計結果分析

#### 理事長挨拶

本日はお忙しい中ありがとうございます。今コロナ渦ですので、なるべく短時間で貴重なご意見等をいただき、感染リスクを減らすようにしていきたいと思っております。

今日は、よろしく申し上げます。

村舘 次に、学生募集・学校状況についてお願いします。

伊藤 指定校推薦入試、一般入試①②の結果から入学者予定数は、今年度以上になりそうです。これから、一般入試の3回目と4回目などがありますので、入学生の人数は確実に増えると思います。

村舘 何か質問などありますか。

村舘 次に、保護者アンケート・学生アンケートについてお願いします。

長根 今回の保護者アンケートは、スマホを使ったさくらメールで実施しました。今回は任意のアンケートになっていますので、全保護者の回答は得られなかったのですが、学生に関しては、学校内で実施しましたので、100%の回答になりました。

村舘 アンケートの中に、教育目標と学級目標がありますが、学級目標はどのようにして決めているのですか。

長根 学級目標は、各クラス担任と学生とで話し合っていて決めています。

飯田 アンケートの中の、家庭学習についての質問に対して、している学生が少ないように感じますが、実際はどうなのでしょう。

伊藤 家庭学習については、本校の課題だと思っています。

今本校の学生は、半数以上がアルバイトをしていることもあり、アルバイトが終わってから家庭学習や実技の練習は大変だということもあります。しかし、家庭学習については、学科の課題の出し方、実技の課題の出し方など、授業と家庭学習との関連性をどう持たせるかということについては、改善していく必要があると感じています。

来年度はどう対策していくかを、教務を含め教職員と協議していこうと思っています。

次に、先ほど村舘委員から質問がありました学級目標についてですが、八戸理容美容専門学校の根っこは、教育目標ですので、「①礼儀作法、②清潔・整頓、③親切・勇気」この3つを基本として、クラスごとに学級目標を決めています。

村舘 次に、通信修得者課程について佐々木副校長からお願いします。

佐々木 本来、通信課程は3年で卒業になりますが、この修得者課程というのは、条件として理容師、美容師免許のどちらかを持っている方で、持っていない方の免許を取りやすくするための養成課程になっています。ですから、1年6ヶ月以上ということで定められています。  
履修科目についても、大幅に削られています。国家試験は、実技試験と筆記試験は理容理論、美容理論になります。

村舘 次によりよい学校づくりについて、伊藤校長からお願いします。

伊藤 よりよい学校づくりについては、学校が楽しく思えるような学生生活をしてほしいと思っています。その為には、学生が分かるようになった、出来るようになったと実感できる授業を、先生方が授業を工夫してほしいと思います。学生が学校に来ること、学校生活を送ることに楽しみを持ってもらえるような、魅力ある学校を目指しています。

黒沢 今は、学生の年齢層も幅広くなっています、学生に対する職員の対応や発言などにも注意をしてもらわないと、必ず問題になると思います。  
理容科の新しい先生が入ってきますので、職員同士のコンプライアンスも考えてほしいと思います。

伊藤 コンプライアンスについては、校内で確認し合って、委員の方々にも状況をお伝えしていきます。

村舘 質問等が無いようであれば、本日の学校評価委員会を終わりたいと思います。  
本日は、ありがとうございました。